

質量分析装置

一般公開

テクニカルセミナーのご案内

質量分析装置とバイオインフォマティクスの急速な技術発展により、質量分析装置の利用範囲は多方面に拡大し、同時に装置システムの専門化・多様化が進んでいます。今回は、株式会社エービー・サイエックス社のご協力により、最新の質量分析システム群およびそれらを利用した、特に生体試料における分析応用事例を紹介していただけます。ご興味のある方はふるってご参加下さい。

日時・場所

日時： 2019年11月27日(水) 14:00～16:45予定

場所： 岡山大学 理学部 1号館 2階 23講義室

背景

近年、バイオサイエンス、生体試料分析において質量分析装置の使用が飛躍的に伸びています。背景には、複雑化する試料が従来法ではバックグラウンドと区別し切れない、感度が足りないという現状があります。これまでの質量分析装置では感度とスループットが両立できず、貴重なデータを取り切れない面もありました。しかし、最近では感度とスループットの両立も可能で、有益なデータが蓄積できています。定量・定性分析/ターゲット・ノンターゲット分析にて、今後の研究に有用な分析の応用事例をご紹介します。

PROGRAM

講師：株式会社エービー・サイエックス 建田 潮 氏

- 質量分析装置の原理
- 生体試料分析における応用事例



【お問い合わせ】

株式会社エービー・サイエックス

担当者：池田 正明 E-Mail:masaaki.ikeda@sciex.com

【セミナーお申し込み】 11月22日(金)締切

- ・ 氏名、所属、身分(学年)、連絡先アドレス、などをご記入の上、下記アドレスにメールでお申し込み下さい。
- ・ 岡山大学 自然生命科学研究支援センター設備・技術サポート推進室
- ・ 担当者：中上 陽子 (tel: 086-251-8745) E-Mail:nakagami@okayama-u.ac.jp